



主催：NPO法人築地居留地研究会 後援：東京都中央区

次回研究会のご案内

「山田耕筰と西洋音楽と築地居留地」

山田耕筰さんは、西洋音楽を日本に広めるべく心血を注いでいた自身の後半生を「無理解と嘲罵の奔流を単身横断する決死的行動あるのみである」と書き遺しています。それでも“単身横断”することができたのはなぜなのでしょう。西洋音楽の持つ魅力を堅く信じていたことは勿論だと思いますが、彼が少年時代を築地居留地で過ごし、多くの外国人たちと触れたことが大きかったのではないかと考えています。



日時：平成28年3月26日（土）14:00～16:00

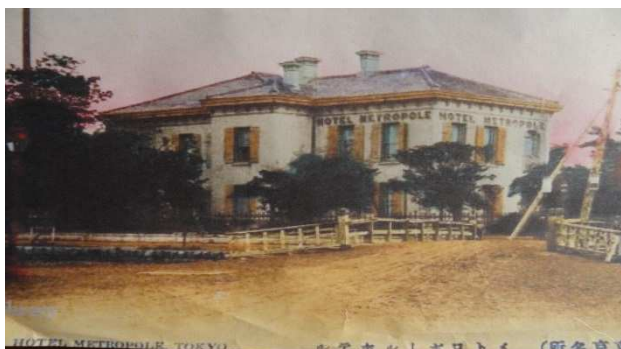
場所：聖路加国際大学 301号室

講師：宮崎 将一郎 氏 NHKディレクター

昨年10月2日Eテレにて放送された「時代を楽譜に刻んだ男 山田耕筰」の担当ディレクター

2002年NHK入局 名古屋放送局を経て、2007年より東京の音楽・伝統芸能番組部にて、クラシック番組を制作。

現在、日曜夜Eテレで放送の「クラシック音楽館」の担当ディレクター



講演会終了後、エクスカーション及び講師を囲んでの茶話会を行います。

茶話会参加費は ¥500 会場はミズノプリンティングミュージアム5階ホール

問い合わせ先 (Tel. 080-3638-2456・03-3551-7595) 担当村山